

# やまゆり ニュース vol.45



麻生市民交流館やまゆり



技術  
スタッフ

未経験歓迎!やる気のある方大歓迎!

お問い合わせ ☎044-951-6321

## ボランティアにチャレンジしませんか!?

■ 広報誌作成 ■ インターネット業務 ■ イベントサポート など



やまゆりの運営に携わるスタッフ一同新年を迎えて気分も一新、今年も有意義に会館をご利用いただけるよう心を引き締めて業務を開始しています。

ご存知の方も多いはずですが、会館の運営に当たるサポートセンターには、区民記者クラブ、ICT委員会、やまゆりテックといった専門グループが存在し、広報やコンピュータ/インターネット関連業務あるいはイベントの舞台照明や音響のサポートなどに力を奮っています。どのグループにも担当する分野に明るい人材を配してはいますが、もともとボランティア組織なので専門的な人材に事欠かないという状況では決してありません。興味を持って手を挙げてくれた方々が、自らも学びながら特定分野の業務に力を貸してくれていることも多いのです。

実際に力を奮ってくれるスタッフは、一生懸命に活動するのでどこか近寄りがたい雰囲気を感じさせているかもしれませんが、本音は「猫の手」でも借りたい思いというのが実情でしょう。

取材を通してさまざまな活動団体などを知るこ

とができたり、ぼんやりしていたネットの技術に触れてみたり、照明機材や音響機器の取り扱いを通じてステージ作りを体験してみたりと、いろいろ目から鱗が落ちる話が一杯あると思いますし、格別の達成感を味わえることもあるはずですよ。

ぜひ、みなさんにも専門的で一味違ったボランティアの世界を楽しんでいただけたらと思います。あなたの知識、経験、やる気、興味などがきっと市民活動に生かされると思います。

認定NPO法人あさお市民活動サポートセンター  
理事長 中山正夫



富士山



高石神社初詣

中山正夫理事長  
今号の撮影写真



## 今年も区民講師公開講座を開催します

今年は10人の講師が全9講座(4面に一覧)をおこないます。4月5日(土)『初心者でもわかるスマホ講座』から6月28日(土)『「四国お遍路」最新歩き遍路の道 3巡目のお遍路』まで、多彩な内容がエントリーされています。乳幼児をかかえた母親が対象の講座や、音楽を使った子どもの教育法の講座も開催されます。講座の詳細はそれぞれのチラシをご覧ください。



4面も  
ご覧ください

### やまゆりニュース vol.45 目次

2面

- A 安全・安心  
介護保険制度の概要～サービスを受けて楽しい生活を送ろう～
- S 知っていますか?  
オレンジ色のキャラクター「ロバ隊長」

3面

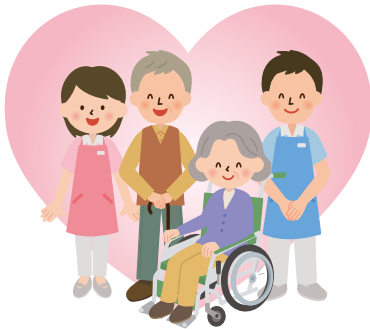
- A 麻生  
「新百合ヶ丘駅周辺地区まちづくり方針(案)」から
- O お役立ち情報  
おもいのままのお葬式～市と協定のNPOに相談してみよう～

4面

区民講師公開講座 参加者募集



## 介護保険制度の概要～サービスを受けて楽しい生活を送ろう～



介護サービスで楽しい生活を送ろう

2000年から始まった介護保険制度は、40歳になると所得に応じて保険料を支払い、サービスの利用は原則65歳からである。病気などになった場合に利用する健康保険制度は、保険証を提示すれば、所得に応じた負担割合で医療が受けられる。ただし、介護保険制度は、

サービスを利用するためには、まず申請をする必要がある。

申請から認定までの流れを説明する。介護が必要と感じた場合、本人または親族が市区町村の窓口で申請すると、調査員が訪れて所定の項目について認定調査を行う。合わせて主治医に意見を聞き、介護認定調査会で審査する。認定されると心身の状態に応じて要支援1、2または要介護1から5のうち一つの結果が通知され、介護保険証書が支給される。なお、この結果は状態の変化に応じて見直される。

これらの結果によってポイントが与えられるのでサービスを受けることになる。サービスの内容は本人

の状態によって異なるので、ケアマネジャーと相談して決める。ポイントを超える場合は自己負担となる。自宅で生活することが可能な場合は、送迎付きデイサービスで施設に出かけたり、ヘルパーが自宅に来て掃除、買い物などの支援を受ける。自宅で生活することが不可能な場合は、施設に入所することになる。

麻生区の場合、申請の窓口は区役所の高齢障害課(965-5198)または地区ごとに6つある包括支援センターである。症例が多い認知症の場合、何を食べたか忘れるのはいいが、食事をしたのを忘れるのは疑わしいと言われる。いかがですか？



## オレンジ色のキャラクター「ロバ隊長」

2023年、男女ともに長寿日本一となった川崎市麻生区。川崎市の統計書によると、2040年には認知症高齢者数は1万5000人を超え、4人に1人が認知症になると予測されている。麻生区では「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」を目指し、区内の地域包括支援センター、川崎市認知症ネットワーク、関係各課が連携してさまざまな活動が行われている。

その活動として、認知症サポーターキャラバンのマスコットキャラクターであるオレンジ色のロバのストラップを作成し、認知症サポーター養成講座を受講した人や、地域の小学生に配布し、普及啓発活

動の一翼を担っているのが「ロバ君倶楽部」。

ロバのように、急がず着実に進んでいることを意味したこのマスコットは「ロバ隊長」と呼ばれ、認知症を正しく理解し、誤解や偏見をなくし、認知症の人やその家族を応援する思いを示している。オレンジ色は温かさを感じさせ、元気が出るビ

タミンカラー、「手助けします」という意味も込められているという。

麻生区では2019年11月、当時高石地域包括支援センターに勤務していた倉石知恵美さんの呼びかけで、手芸好きの4人が集まり活動がはじまった。現在、区内には5つの活動拠点があり、活動は市内外にも広がりを見せている。



認知症サポーター養成講座受講生に配られるカードとロバ隊長のマスコット

活動場所	日時	連絡先
千代ヶ丘いこいの家	毎月第2火曜 13:30～15:00	高石地域包括支援センター Tel.959-6020
自然堂(じねんどう)	毎月第4火曜 10:00～12:00	自然堂 ☒info@hatarakushiawase.net
かないばら苑	毎月第4木曜 13:30～15:00	片平地域包括支援センター Tel.986-4986
百合丘いこいの家	毎月第4金曜 10:30～11:30	百合丘地域包括支援センター Tel.959-6522
るーむら麻生	毎月第2金曜 10:30～11:30	百合丘地域包括支援センター Tel.959-6522



## 「新百合ヶ丘駅周辺地区まちづくり方針(案)」から

川崎市は、昨年12月、「新百合ヶ丘駅周辺地区まちづくり方針(案)」を作成し公開、市民からの意見を募り、3月にまとめ発表する。本稿では、締切と紙幅の関係から、意見集約前の「方針(案)」で、「先行的に交通環境の改善に取り組む」とされている「**新百合ヶ丘駅北口の交通課題**」を抜粋し、記す。

[求められる取組]としては、  
○駅前広場に向かう車両や南北方向を移動する車両による交通渋滞が課題。特に北口においては都市基盤が脆弱で、駅前における一般車の過度な流入による渋滞が発生していることから、駅前広場の適正配置や駅周辺道路の拡充などのき

め細やかな道路運用等、抜本的な交通環境の改善に向け、交通の分散化を図る都市基盤の整備が求められている。

○路線バスの発着が南口に集約されており、「バス利用者の利便性・速達性」や「路線バスの南北の往来による周辺道路への交通負荷」などが課題。特に北口駅前広場の拡張と公共交通の南北適正配置が求められている。

[分野別の取組の方向性]の中で、「交通体系」として、・駅周辺では、既存道路の改良・拡充や交通広場の適正規模・適正配置等の都市基盤の整備ほか、駅南北の公共交通の適正配分等のきめ細やかな運用

により、駅周辺の交通負荷の分散化や駅へのアクセス性・乗換利便性・駅周辺における回遊性の向上などの交通結節機能の強化を図る。

なお、2月16日(日)、3月22日(土)には、「まちづくり方針(案)」をもとに、「これからのまちづくり」を考えるためのワークショップが開催される(麻生区役所にて/参加申し込み:締切済)。

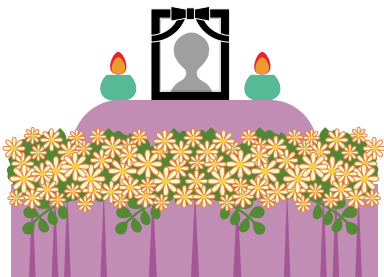


(新百合ヶ丘駅北口)駅方面に向かう車両により渋滞する駅前道路:「方針(案)」PDFより

問い合わせ: 川崎市まちづくり局市街地整備部地域整備推進課 ☎044-200-2743 / (ワークショップ) 麻生区役所企画課 ☎044-965-5112



## おもいのままのお葬式～市と協定のNPOに相談してみよう～



「葬式なんてまだまだ」と思っている元気な高齢者。しかし一瞬先は闇。平時の備えが大切だ。

最近は近親者だけの「家族葬」が増えているが、小さなお葬式=格安と誤解している人も多くトラブルが絶えないようだ。参考までに、自治体が「生活保護レベル」を想定した火葬に関わる葬儀費用は20~25万円。つまりこれより安さ

をうたった葬儀は、後から追加料金が生ずる可能性が高い。50万円の「家族葬」のつもりが200万円以上請求された例もある。

葬儀は短時間に沢山の選択を迫られる。ご遺体の搬出に始まり葬儀形態の選択等々、時間との戦いだ。つい焦って病院が紹介してくれた業者や、ネット上の業者などに一任しがちだが、素人のわれわれには、適切な業者選びは難しい。

そんな人々のために、川崎市には【お葬式情報案内センター】という24時間365日無料で相談に応じてくれる「市民保護団体」がある。

☎0120-652-612(記者も最

近お世話になったが)困った時にはまずここに電話することをお勧めする。必ず責任を持って対応してくれる。葬儀に関する事前の相談にものってくれるし終活セミナーも行っている。

お葬式には人それぞれの想いがあると思うが、タブー視しないで平時から家族間で充分話し合っておくことの大切さを痛感している。



お葬式情報案内センター

☎0120-652-612

24時間365日 相談無料

# 第15回 2025年 区民講師公開講座 参加者募集

受講料  
無料

2025年4月～6月、麻生市民交流館やまゆりで区民講師公開講座が開催されます。1講座ごとに申し込むことができます。ぜひお気軽にご参加ください。



4月

受講受付：3月1日より

5日(土) 10:00～12:00

初心者でもわかる  
スマホ講座

スマホは身近な便利ツール！  
スマホを使いこなすための講座

講師：山田 直美 / 水口 ゆうじ

5日(土) 14:00～16:00

元気を養う気功

ご自身を感じて、ご自分に向けて  
気功を始めてみませんか？

講師：松本 恵

19日(土) 14:00～16:00

災害ボランティア講座

災害とは何か？災害ボランティア  
とはどういう人々？

講師：高田 昭彦

5月

受講受付：4月1日より

11日(日) 10:00～12:00

話し声が変わる！  
心と体が喜ぶ声の講座

腹式呼吸を身につけ笑顔で気持ちよく  
声を出しましょう

講師：阪井 芙美

18日(日) 14:00～16:00

気象予報士試験 奮闘記

4回目でクリア、合格までの試行錯誤の  
日々を語ります

講師：森脇 厚一郎

27日(火) 10:00～12:00

ロイヤルベビーマッサージ

ママと赤ちゃんの気持ちを通じ合う  
コミュニケーション

講師：小川 麻衣

6月

受講受付：5月1日より

7日(土) 10:00～12:00

音と遊ぼう！リトミック

子どもの表現力、想像力、集中力を  
養う教育法

講師：吉田 伸美

14日(土) 10:00～12:00

気を付けたい！食品添加物

年齢に関係なくこれだけは避けたい  
食品添加物は？

講師：林 恵美

28日(土) 14:00～16:00

「四国お遍路」最新歩き遍路の道  
3巡目のお遍路

現在の「お遍路」状況、注意点などを  
紹介

講師：齋藤 洋司

## 申込方法

各講座の詳細は、それぞれのチラシをご参照ください。開講月の1か月前までに公示されます。受講受付は、開講月の前月1日からです。先着順での受付で、定員になり次第締め切ります。受講申し込みは、チラシ裏面申込書に記入して、「やまゆり」窓口へご持参いただくか、FAXで提出して下さい。お問い合わせ ☎ 044-951-6321 Fax. 044-951-6467



## 麻生市民交流館やまゆり



開館日	月～金 9:30～17:00 平日の夜間 ～20:15 ※土・日・祝日も予約をすれば利用可
休館日	年末年始、施設点検日
アクセス	小田急線「新百合ヶ丘」駅南口から徒歩4分
住所	〒215-0021 川崎市麻生区上麻生1-11-5
TEL	044-951-6321

